

# 2022年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

# 2022年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

## 1. 公益目的事業

### 1-1. 土地や文化財の取得事業

ナショナル・トラスト活動を推進するために、寄付の呼びかけを積極的に行うとともに、狭山丘陵の土地等を取得する活動を行った。

#### (1) トトロのふるさと基金への寄付

2022年度のトトロのふるさと基金への寄付は、1,028件、38,842,819円が寄せられ、基金の累計は総額1,028,477,112円に達した。

#### (2) トラスト地の取得

新たに次の3か所のトラスト地を取得した。

- ・トトロの森 58号地 4065.16㎡ 27,331,700円 2022年5月11日取得
- ・トトロの森 59号地 284.00㎡ 908,500円 2022年5月11日取得
- ・トトロの森 60号地 3116.77㎡ 25,289,000円 2022年9月8日取得

#### (3) 新たなトラスト地の取得を目指した活動

地権者等への訪問及び連絡等を行った。以下、例示。

- ・瑞穂町箱根ヶ崎 963の地権者等と打合せ（11月21日ほか）
- ・所沢市北中四丁目 463-9ほかの地権者等と打合せ（10月24日ほか）
- ・東大和市奈良橋一丁目 345-1の地権者と打合せ（10月20日ほか）

#### (4) 土地等取得検討委員会の開催

土地等取得検討委員会を2回開催した。

- ・書面開催 2022年4月15日 入間市宮寺字東宮寺新田の山林他 計2件の案件を検討
- ・第1回 2023年2月14日 東大和市奈良橋周辺の山林、土地の寄付受け入れ基準（案）他 計5件の案件を検討

### 1-2. 里山管理事業

#### 1) 里山の管理の実践（里山部会事業）

トラスト地の適正な管理を実践するとともに、狭山丘陵の里山の管理に関して関係団体や行政との協働を進め、地元の農業者との連携を図りながら、地域住民や都市住民を主体とした里山の保全管理活動を行った。

#### (1) トラスト地等を活用して行う里山管理の実践

雑魚入の森（1・45号地）、4号地、10号地、葛籠入の森（20・34・51号地）、猪入の森（23・35・36号地）、狭山湖北の森（29・38・50・53号地）、39号地、芋窪の森（40・47号地）、泉の森（54号地）、57号地において、毎月第一日曜日と第三木曜日の定例活動日および臨時活動日に「トトロの森で何かし隊」（2023年3月末時点174名）のメンバーによる定期的な管理作業を行った。うち、芋窪の森（40・47号地）は協力団体と合同で管理作業を行った。2号地、チカタの森（3・15・48号地）、5号地、北野の谷戸（7・11・16号地）、12号地、砂川の森（14・27・42号地）、17号地、葛籠入の森（20・21・34・51号地）、24号地、30号地、37号地、46号地、芋窪の森（47号地）は協力団体（2023年3月末時点19団体）による管理作業が行われた。活動回数は合計150回、参加延べ人数

は1,224人となった。

その他、必要に応じて、チェーンソー等の動力機械を使用するトラスト地管理作業チームによる作業、業務委託による危険木・越境木の除去等を行った。

① 「トトロの森で何かし隊」の活動

a. コロナ対策として人数制限を設けながら、トラスト地の管理作業を以下の日程で行い、活動回数18回、参加延べ人数317人、平均参加人数は、休日定例作業18人、平日定例作業17人となった。

| 日      | 場所      | 内容                            | 人数 | 全数 |
|--------|---------|-------------------------------|----|----|
| 4月3日   | 20号地    | 笹刈り ※雨天中止                     | 0  | 0  |
| 4月21日  | 4号地     | 竹林整備 ※コロナ中止                   | 0  | 0  |
| 5月4日   | 54号地    | 竹林整備・タケノコ掘り                   | 17 | 17 |
| 5月5日   | 54号地    | 竹林整備・タケノコ掘り                   | 12 | 12 |
| 5月19日  | 53号地    | 笹刈り・常緑樹伐採・残渣置場作り              | 20 | 20 |
| 6月5日   | 20号地    | 笹刈り                           | 17 | 22 |
| 6月16日  | 4号地     | 竹林整備・草刈り                      | 16 | 16 |
| 7月3日   | 40号地    | 常緑樹伐採・枯れ枝片付け・残渣置場作り<br>※猛暑日中止 | 0  | 0  |
| 7月21日  | 貉入      | 草刈り・常緑樹伐採                     | 12 | 12 |
| 9月4日   | 29・38号地 | 草刈り・常緑樹伐採・ナラ枯れトラップ設置          | 14 | 14 |
| 9月15日  | 1・45号地  | 草刈り・枯れ枝拾い                     | 20 | 21 |
| 10月2日  | 50・53号地 | 笹刈り・常緑樹伐採・外来種駆除               | 19 | 19 |
| 10月20日 | 47号地    | 笹刈り・ゴミ拾い・残渣置場延伸               | 16 | 28 |
| 11月6日  | 20号地    | 笹刈り                           | 19 | 19 |
| 11月17日 | 貉入      | 草刈り ※コロナ中止                    | 0  | 0  |
| 12月11日 | 40号地    | 笹刈り・常緑樹伐採                     | 26 | 38 |
| 12月15日 | 10号地    | 笹刈り・常緑樹伐採                     | 14 | 14 |
| 1月9日   | 34号地    | 常緑樹伐採・残渣置場作り                  | 21 | 23 |
| 1月19日  | 29・38号地 | 笹刈り・常緑樹伐採・トラップ回収              | 21 | 21 |
| 2月5日   | 57号地    | トトロのふるさとゴミ拾い・57号地見学会          | 19 | 22 |
| 2月16日  | 20号地    | 笹刈り・枝の片付け                     | 17 | 17 |
| 3月16日  | 54号地    | 竹林整備                          | 17 | 17 |

※全数は合同作業時の協力団体等の参加人数を含めた人数

b. 少人数での臨時作業を以下の日程で行った。

| 日     | 場所   | 内容     | 人数 | 全数 |
|-------|------|--------|----|----|
| 3月15日 | 51号地 | 湿地の泥出し | 4  | 10 |

c. ボランティア登録説明会を4月24日、10月23日の計2回開催した。(計39人)

d. 見まわり隊によるトラスト地の見まわりを行った。

e. 3月5日に交流会(意見交換会)を実施した。(26人)

② 協力団体によるトラスト地の管理作業

トラスト地の管理作業を以下の通り行い、活動回数 105 回、参加延べ人数 734 人となった。

- a. チカタ集いの会 (3 号地、15 号地、48 号地) 4 月 9 日ほか計 8 回
- b. リコーボランティアグループ (5 号地) 4 月 23 日ほか計 6 回
- c. 北野の谷戸の芽会 (7 号地、11 号地、16 号地) 詳細は 2-2 (1) 参照
- d. ゆめとこファーム (24 号地) 4 月 17 日ほか計 3 回
- e. 北中ネイチャークラブ (12 号地) 4 月 3 日ほか計 5 回
- f. 地域の自然を考える会 (12 号地) 4 月 22 日ほか計 5 回
- g. 26 緑の会 (12 号地) 4 月 22 日ほか計 8 回
- h. ふらっと 12 (12 号地) 4 月 28 日ほか計 11 回
- i. 砂川流域ネットワーク (14 号地、27 号地、42 号地) 5 月 25 日ほか計 7 回
- j. 17 号佐々木隊 (17 号地) 4 月 10 日ほか計 3 回
- k. 耕し隊 (2 号地) 4 月 12 日ほか計 16 回
- l. 30 号地入間隊 (30 号地、46 号地) 6 月 18 日ほか計 6 回
- m. 37 号地ネコバス隊 (37 号地、45 号地) 5 月 9 日ほか計 8 回
- n. 山田ファーム (20 号地、21 号地) 4 月 8 日ほか計 9 回
- o. とんりの緑地を守り隊 (47 号地) 4 月 28 日ほか計 7 回
- p. 菩提樹田んぼの会 (19 号地) 計 0 回
- q. 所沢高校インターアクトクラブ (20 号地) 11 月 19 日ほか計 2 回
- r. スーパーバッグ株式会社 (49 号地) 4 月 17 日ほか計 6 回
- s. NPO 子どもの木 (53 号地) 5 月 28 日ほか計 3 回

③ トラスト地管理作業チームによるトラスト地の管理作業

チェーンソー、刈払機等を使用した管理作業を以下の場所で、毎月 1~15 回、計 105 回おこなった。

チカタの森 (3 号地)、5 号地、猪入の森 (6・23・25・35・36 号地)、7 号地、9 号地、10 号地、12 号地、13 号地、砂川の森 (14 号地)、16 号地、17 号地、18 号地、葛籠入の森 (21・26・34・41 号地)、狭山湖北の森 (22・29・38・50・53 号地)、24 号地、39 号地、芋窪の森 (40・47 号地)、43 号地、泉の森 (44・54 号地)、

トトロの森 56 号地でナラ枯れ対策と萌芽更新のための伐採作業をおこなった。

④ 案内板の設置等

- a. 以下の場所の案内板の作成および新設作業をおこなった。  
56 号地、57 号地 ※新設看板作成までで設置は未実施
- b. 以下の場所の案内板の修繕および再設置作業をおこなった。  
7 号地、43 号地、葛籠入の森

⑤ 地元ボランティア (協力団体以外) 等の協力を得て、トトロの森の管理作業を以下の日程で行い、活動回数は 3 回、参加延べ人数 46 人となった。

| 日        | 場所          | 内容                             | 人数 |
|----------|-------------|--------------------------------|----|
| 6 月 17 日 | 54          | がくどう舎 KIRACCO 竹伐採              | 8  |
| 1 月 14 日 | 13・42・右岸公有地 | GFN・ところざわ地域の自然グループ<br>草刈り・落葉掃き | 15 |
| 1 月 21 日 | 14・27 号地    | 都立多摩南中等教育学校 落葉掃き               | 23 |

⑥ 業者委託によるトラスト地の管理作業

- a. 危険木・越境木の除去等のため、業者に委託して以下の日程で行った。

| 日 | 場所 | 内容 |
|---|----|----|
|---|----|----|

|                   |      |                             |
|-------------------|------|-----------------------------|
| 4月16日～            | 21号地 | 家庭菜園際4本の伐採                  |
| 11月21, 22, 26, 28 | 24号地 | 隣接建物への越境木およびナラ枯れ被害木5本の伐採・処理 |
| 12月5, 6日          | 37号地 | 車道側のナラ枯れ被害木2本伐採             |
| 1月11日～            | 40号地 | 斜面上部の車道沿いナラ枯れ被害木4本伐採        |
| 1月18日～            | 2号地  | ベンチ裏ナラ枯れ被害木1本伐採             |

b. 案内板の新設作業等を、業者に委託して以下の日程で行った。

| 日      | 場所    | 内容     |
|--------|-------|--------|
| 8月5日   | 7号地   | 看板の再設置 |
| 8月5日   | 43号地  | 看板の再設置 |
| 10月11日 | 葛籠入の森 | 看板の再設置 |
| 2月17日  | 葛籠入の森 | 看板の再設置 |

⑦ トラスト地管理作業チームによるトラスト地以外の里山管理活動

良好な里山景観の保全を目的に、トラスト地以外の山林や農地の管理作業を計4回行った。

| 日     | 場所       | 内容  |
|-------|----------|-----|
| 5月24日 | 入間市宮寺の農地 | 草刈り |
| 6月3日  | 入間市宮寺の農地 | 草刈り |
| 8月30日 | 入間市宮寺の農地 | 草刈り |
| 9月15日 | 入間市宮寺の農地 | 草刈り |

(2) 講習会

① 石積み講習会

6月9, 10日 伝統的な手作業の石積み工法について外部講師を招き学ぶ講習会を実施した。

② 応急手当講習会

5月8日 野外での怪我・事故に備えた、予防法、応急処置法を学ぶ講習会を実施した。

※里山管理技術講習会は講師体調不良のため中止

(3) 助成金の申請

所沢市みどりのパートナー活動支援事業補助金を申請

国土緑化推進機構「緑の募金公募事業」へ申請

(4) 里山部会会議の開催

里山部会会議を12回開催した。

## 2) 北野の谷戸保全活動の推進（地域保全活動部会事業）

地域保全活動部会は、2010年度から始めた北野の谷戸保全活動を継続して実施した。復田した田んぼでの稲作、開墾した畑での畑作、トトロの森7号地、11号地、16号地の管理作業など、ボランティアグループ「北野の谷戸の芽会」のメンバーと地元の方々の協力を得て、北野の谷戸の里山環境保全作業に取り組んだ。

(1) 里山保全作業等の実施

4月17日（日）説明会 北野の谷戸の芽会の活動の説明

4月24日（日）水苗代作り、たけのこ掘り、畑整備

6月5日（日）代掻き、7号地周辺竹林整備、里芋・綿花の植え付け

- 6月11日(日) 苗取り
- 6月12日(木) 田植え
- 7月10日(日) 32号地管理作業、畑の草取り、綿花の植え付け
- 8月14日(日) 草刈り
- 9月4日(日) 草刈り、和綿の管理作業、11号地、32号地トラスト地見回り
- 9月25日(日) 稲架かけ作り、7号地竹切り出し
- 10月9日(日) 稲刈り、稲架かけ
- 11月6日(日) 脱穀
- 11月19日(土) 脱穀
- 12月9日(金) 籾摺り
- 12月18日(日) 11号地落ち葉溜め修復作業
- 1月15日(日) 7号地竹切り出し、11号地落ち葉溜め修復・整備作業
- 2月26日(日) 11号地落ち葉掃き
- 3月12日(日) 畑整備作業、川のかい掘り、茶の剪定

(2) 関係機関との連携協議

2021年度に引き続き、所沢市による北野南里山保全地域のなら枯れ伐採が3月29日(水)から始まった。(所沢市)伐採の際は、林床をなるべく荒らさないように事前立ち合いの元、協議してから行う。必要があれば適宜連絡を取り合って意見をすり合わせる。

(3) 部会会議の開催

地域保全活動部会を1回開催した。

(4) その他

コロナウイルスの影響が軽減されボランティアの受け入れを増やした。米の収量は45キロ

**3) クロスケの家の活用と管理**

「クロスケの家マスタープラン」のスケジュールに基づき、各部会・委員会等によって事業が進められた。また、教育機関や地域の団体等の学習の場としても活用された。

(1) 一般公開

団体件数と見学者の月別内訳は下表の通りであった。

|    | 4月  | 5月 | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月  | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計    |
|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|
| 件数 | 5   | 0  | 3   | 0   | 1   | 4   | 6   | 3    | 0   | 1   | 1   | 3   | 27   |
| 人数 | 116 | 20 | 407 | 252 | 395 | 328 | 382 | 1612 | 149 | 153 | 163 | 263 | 4240 |

※件数は団体の申込数。見学者数には一般開館・特別開館・無料開放含む

※入館料収入合計 1,024,000円 特別開館参加費合計 114,000円

- ・6月所沢若草保育園遠足・三ヶ島小学校学区探検対応
- ・10月、2月、3月あかねの虹保育園お散歩利用 学校・保育園等計12回利用
- ・11月所沢市みどりのふれあいウォーク協力 簡易トイレ設置
- ・2022年6月より事前予約制の一般開館を開始(入館料:500円/1名※小学生以上)
- ・母屋・蔵・茶工場を巡り基金の活動を知るきっかけとするための入館者向けクイズラリー実施。
- ・有料ガイドプログラムの特別開館は15回開催延べ136名参加
- ・10月29日、会員・地域住民向け無料開放日94名参加

(2) 文化財保護関連

さいたま民俗文化研究所「所沢-魅力・不思議発見」(2022年6月発行)に協力

(3) 蔵の活用

クロスケの家特別開館の会場として活用、一般開館開始に伴い蔵展示物をリニューアル。

(4) 整備及び管理作業

- ①バリアフリー対策として、介助用トイレまでの舗装工事、スロープ手摺取付けを実施。
- ②茶工場前水道バルブからの漏水修理。
- ③南側駐車場及び北側竹林境界の竹柵修理。
- ④グラウンドワーク(地域環境保全活動応援事業)助成金を活用し公式動画作成。

### 1-3. 狭山丘陵の価値を広く伝えるための普及啓発事業

狭山丘陵の自然やそこに息づく文化などに関する情報を発信し、保全に向けた世論作りをすすめた。ナショナル・トラスト活動や里山保全に係る取材などに対して積極的に対応し、基金の活動への理解を促した。また、会員の増加に努めた。

(1) 会員の状況

2022年度末の登録会員は1,337人で、内訳は正会員962人、家族会員173人、賛助会員53人、子ども会員133人、法人会員16社であった。前年度と比べ105人の増加であった。

(2) 会報発行等の広報活動の充実

支援者向け機関紙『トトロの森から』を会員・寄付者に向けて発行した。

- 第112号発行 6月30日
- 第113号発行 9月30日(号外)
- 第114号発行 12月15日
- 第115号発行 3月31日

子ども会員ニュースターを子ども会員に向けて発行した。

- 第9号発行 9月12日
- 第10号発行 3月31日

(3) 狭山丘陵における体験活動の実施(詳細は、1-2(1)⑤参照)

企業や団体の協力を得てトラスト地の維持管理作業に取り組んだ。

がくどう舎KIRACCO、GFN・ところざわ地域の自然グループ、都立多摩南中等教育学校

(4) ホームページの更新と運営

公式ホームページでは、イベントやボランティア情報などを定期的に更新し、閲覧状況の分析を行った。また、公式フェイスブックを運用し、若年層へのPRに努めた。

公式Instagramの運用を開始した。

(5) 一般への広報活動

- ・トトロの森とクロスケの家ガイドツアー(4月30日、5月21日、7月9日、1月22日、3月18日(雨天のため中止))
- ・クロスケの家イベント(どんぐりトトロづくり6月11日6月25日、10月1日)
- ・イオン入間店でのイエローレシートキャンペーンへの参加 ※店頭活動は中止

(6) 狭山丘陵フェアへの参加協力

狭山丘陵フェア実行委員会への参加 1回(7月20日)

狭山丘陵フェア 11月3日

団体紹介パネル展示への協力

当日出展: どんぐりトトロづくり

(7) クラウドファンディング

「トトロの森をナラ枯れから救いたい」と題してトトロのふるさと基金(指定寄付金)への寄付を

募るクラウドファンディングを実施し、2022年12月16日～2023年2月28日までの期間に328人の方から3,515,750円の寄付金が集まった。当該寄付金は、その全額を本年度事業においてナラ枯れ対策費用等に使用した。

#### 1-4. 里山の保全に関する環境教育の実施（環境教育部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境や歴史的景観を維持・保全することの意義や大切さを広く社会に伝えることを目的として環境教育活動に取り組んだ。また、狭山丘陵の自然・歴史に関する資料集のまとめ作業を行った。

狭山丘陵いきものふれあいの里センターをフィールドとした取り組みと、トトロの森及びクロスケの家をフィールドとした取り組みを行った。

##### (1) 狭山丘陵いきものふれあいの里センター指定管理事業

2022年度の指定管理業務事業報告書（別紙）

##### (2) 「総合的な学習の時間」等を活用した学校での環境教育への協力

①クロスケの家において総合的な学習の時間等への協力を行った。

6月23・24日 三ヶ島小学校2学年学区探検

1月21日 都立南多摩中等教育学校 「トトロの森環境整備と文化財見学」

②いきものふれあいの里センターにおいて、年間を通して学校に協力した。

##### (3) 環境教育に関する講座・学習会

年中行事の再現をおこなった。

4月27日 五月人形飾り

7月中 七夕飾り

9月4日 十五夜飾り

10月5日 十三夜飾り

12月28日 しめ縄飾りづくり

1月14日 小正月・繭玉飾りづくり

2月23日 雛人形飾り

##### (4) バリアフリー・プロジェクト

7月10日 夕暮れ～夜の観察会「ホテル観察会」を糶谷八幡湿地で開催

事前準備として所沢市ろう協会メンバーとの打ち合わせ・糶谷八幡湿地保存会会長との打ち合わせ。

##### (5) 環境教育部会会議の開催

環境教育部会会議を6回開催した。

4/9、5/29、8/21、12/3、12/28、3/12

#### 1-5. 狭山丘陵における自然環境等に関する調査及び情報収集事業

##### 1) 里山の自然環境に関する調査・研究（調査部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境の調査研究を行い、生物多様性等に係る価値の把握に努めた。また、トラスト地の適切な管理方針策定のための提言を行った。

##### (1) 狭山丘陵の自然環境調査の実施

① トラスト地とその周辺の動植物調査等を23回行った

② トラスト地で複数回ナラ枯れ状況調査とトリコデルマ菌を使ったナラ枯れ対策実験を行った

##### (2) 講座・勉強会

① 東川護岸工事についての勉強会を開催



- ② トラスト地測量方法についてのレクチャーを受けた
- ③ 埼玉県の希少野生植物についてのオンライン勉強会に参加
- (3) 調査部会の開催  
調査部会を3回開催
- (4) 自然環境調査報告書等の発行・協力  
自然環境調査報告書第17集を発行
- (5) 管理方針の提案  
泉の森「44・54・55・59号地」の管理方針案の提案

## 2) 狭山丘陵に関わる自然環境及び歴史的景観の保護並びにそれに関する情報収集活動

狭山丘陵の地域資源の保全に資する情報の収集をすすめ、必要に応じて関係自治体その他の団体との協議を行い、狭山丘陵保全のための活動を展開した。

- (1) 関係自治体、企業等との協議
  - ① 菩提樹池と周辺緑地に係る連絡会議に出席（会議：5月11日、9月16日、12月7日/管理作業：6月25日、11月19日、2月18日）
  - ② 所沢市みどりの審議会に委員として出席（7月14日）
  - ③ 野山北・六道山公園管理運営協議会に出席（7月18日、9月10日、3月4日/現地見学1月17日）
  - ④ 狭山丘陵広域連絡会に出席（2月9日）
  - ⑤ さいたま緑の森博物館保全活用協議会に出席（6月25日/協働作業1月21日、2月25日）
  - ⑥ 早稲田大学所沢校地B地区自然環境評価委員会に出席
  - ⑦ 「小手指ヶ原公園」の令和5年度事業化推進に関する要望書を所沢市に提出（1月24日）
  - ⑧ 狭山3公園管理運営協議会及び多様性事業連絡会に出席（9月3日）
  - ⑨ 30by30アライアンス（自然共生サイト）について環境省に試行申請（2月27日）
  - ⑩ ナショナル・トラスト活動団体との協働に関する条例について所沢市と協議（8月6日/市長面会5月17日）
  - ⑪ 26号地近くで計画されている太陽光発電事業について業者と協議（5月27日）
  - ⑫ 砂川堀水辺保全・散策路整備事業についての要望書を所沢市に提出（5月11日、11月30日/説明会10月6日）
  - ⑬ 東川河川維持工事についての要望書を埼玉県に提出（7月6日、9月16日/打合せ3月14日）
- (2) 葛籠入湿地及び水源地に対する取り組み  
水源地でのアカマツ・コナラ林再生の取り組み  
アカマツ苗の育成、所沢西高校によるコナラ苗の育成  
アカマツの植樹（2月17日）

### 1-6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公益財団法人としての適切な運営のために、理事会、評議員会を開催した。また、執行部会議等を開催して的確で迅速な意思決定を行うとともに、財政等に係る課題の検討を進めた。

ナショナル・トラスト活動や里山保全を進める関係団体からの照会・相談等への対応を行ったほか、様々なメディアからの取材等への対応、丘陵案内やシンポジウムへの参加などを実施した。

また、エコツアー大賞に応募し、優秀賞を受賞した。

その他、各事業の推進に必要な資金の一部をまかなうために、収益事業を行うとともに、各種助成金等の確保に取り組んだ。

(1) 理事会及び評議員会の開催

理事会：通常理事会 2 回（5 月 22 日、3 月 19 日）

臨時理事会 3 回（10 月 30 日）

評議員会：定時評議員会 1 回（6 月 19 日）

(2) 執行部会議の開催（4 回）

4 月 30 日、9 月 27 日、12 月 8 日、2 月 5 日

(3) 常任理事会の開催（11 回）

5 月 1 日、5 月 29 日、6 月 26 日、7 月 31 日、8 月 28 日、9 月 25 日、11 月 27 日、12 月 25 日、1 月 29 日、2 月 26 日、3 月 26 日

(4) 照会、相談等への対応及び活動広報等

基金の活動紹介と狭山丘陵の案内等を行った。

① 講演

5 月 早稲田大学人間科学部：NPO/NGO 論の講義

10 月 山口小学校 講座

10 月 埼玉大学基盤教育研究センター 講座：狭山丘陵における地域創生

11 月 子どもと自然学会（埼玉・所沢大会：報告）

3 月 日本弁護士連合会「環境法フィールドワーク」

卒業研究対応

・京都芸術大学通信教育部教養学科の学生 1 名

② 取材等への対応

5 月（さいたま民族文化研究所「所沢—魅力・不思議発見」）、7 月（ナビタイムジャパン「NAVITIME Travel」）、7 月（埼玉県広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」）、8 月（読売新聞、日本テレビ「News every」、フジテレビ「ニュース総局情報制作局」、日本政府観光局フランクフルト事務所）、9 月（日刊スポーツ、テレビ朝日報道局、所沢市観光ガイド、地球の歩き方埼玉）、11 月（埼玉県「みどりのポータルサイト」）、1 月（るるぶ埼玉、「川越秩父深谷鉄道博物館 24 狭山丘陵を歩こう」）、2 月（西武鉄道「Glutto Plus」）

③ 教材等への写真等の提供

株式会社日本入試センター「サピックス eco クラブ 5 年」

④ 丘陵案内

5 月 7 日（山田ファーム：狭山丘陵の動植物の観察）

11 月 26 日（子どもと自然学会・あこぎ GGA 里山の会：里山自然保護活動の研修）

1 月 21 日（都立南多摩中等教育学校：森の維持管理に関する講話等）

3 月 29 日 日本弁護士連合会「環境法フィールドワーク」

⑤ 環境省主催第 18 回エコツーリズム大賞に応募（優秀賞受賞）（12 月 19 日/表彰式 2 月 27 日）

## 2. 収益事業の実施

トトロファンダグッズ等の企画・製作・販売や出版物の販売等を行った。

① 収益事業検討会の開催（5 月 11 日、10 月 19 日）

② イベント等でのグッズ販売、外部委託販売

・所沢市みどりふれあいウォーク（11 月 5 日）

・秋期、協力者による出張販売（菩提樹田んぼの会、山口の自然に親しむ会、山口地区）があ

った。

- ③ 2022 年度新商品長袖 T シャツ（白・黒）の販売開始
- ④ 2023 年度新商品の企画、商品化  
一筆箋（トトロ傘）
- ⑤ オンラインショップ TOTORO FUND SHOP の更新・運用を行った。
- ⑥ 株式会社ジブリパークへの卸売を開始した。
- ⑦ 市町村職員向け販売を所沢市にて 6 月 21 日、東村山市にて 7 月 6 日におこなった。
- ⑧ 夏季きょうされんカタログ販売事業において長袖 T シャツ（白）を、冬季きょうされんカタログ販売事業においてエコバッグ（抹茶）を販売した。

以上